

公明党

県政に関する
ご意見・ご要望を
お寄せください。

埼玉県議会公明党議員団

TEL 048-822-9606

FAX 048-822-9408

公明党議員団ホームページ

http://www.komei-saitama.com

さいたま市浦和区高砂3-15-1

県議団ニュース | 2010 April 40

2月22年度予算案など 定例会活発に審議!

埼玉県議会2月定例会が3月26日に閉会しました。公明党県議団は、本会議や委員会において22年度予算案をはじめとする議案に対して、活発に質疑や提案を行いました。

今定例会の本会議では、山本晴造議員が代表質問を、蒲生徳明議員が一般質問を行いました。

山本晴造議員は、22年度予算案、ハツ場ダムの必要性、社会基盤の整備、高齢者介護基盤の整備、圏央道の開通が遅れることによる産業団地への影響、地球温暖化対策、高次脳機能障がい者に対する支援、雇用対策、農業人材の育成、県立がんセンターの建替えによる機能強化と跡地利用、教育問題などについて質問。



山本 晴造 議員

介護基盤の整備では、知事は介護サービスの基盤整備を積極的に進めていくことが重要であり、「22年度は特別養護老人ホーム、介護老人保健施設や介護付き有料老人ホームなど約5300人分を整備」することを約束しました。

また、高次脳機能障がい者の支援については「相談、診断、治療、訓練をワンストップで行える体制を整える」とし、積極的に支援すべきと考えていることを表明しました。

蒲生徳明議員は、市町村への権限移譲と県の地域機関のあり方、地域防災力の向上、介護の地域力推進、救急医療情報キット、中小企業支援、雇用対策、暴力排除・暴力団対策のための県条例の制定、犯罪抑止対策、



蒲生 徳明 議員

少年の非行防止対策、園庭や校庭の芝生化などについて質問。県警は、暴力団への利益供与を禁止し、悪質な違反をした事業者に対して刑事罰を科す県条例の制定に向けた検討を開始することになりました。県民の理解と協力を得て、暴力を追放する環境づくりを強力に進めてい

予算特別委員会 公明議員の活躍光る!

今定例会では、22年度予算案などを審議する予算特別委員会が設置され、**畠山清彦**議員が副委員長を務めたほか、**石渡豊**議員と**蒲生徳明**議員が委員として知事との一問一答方式での質

く方針です。

また、県は学校・市町村教育委員会と解決困難な問題への支援を強化するため、「解決支援チーム」を設置することを明言、学校現場で起こる様々な問題に弁護士が相談を受けるなど支援に乗り出します。

疑に臨みました。圧倒的な説得力と現場第一主義の成果が光る質問でした。

3月8日の総括質疑では、石渡豊議員が登壇、埼玉県雇用ニューディール政策、埼玉県の財政について、県内公立小中学校の耐震化の取組などについて60分間にわたり質疑を行いました。

また、3月18日の締めくくり総括質疑では、蒲生徳明議員が県立障害者歯科診療所の予算確保等、県立特別支援学校設置の具体的取組状況、埼玉県病院事業会計予算、いじめ・不登校対策について質疑に立ったほか、石渡豊議員が県立埼玉学園について質疑を行いました。



石渡 豊 議員



畠山 清彦 議員